

2018 年度カンボジア活動報告

活動① Japanese Assistance Council of establishing Dialysis specialists system in Cambodia 2018(JAC-DSC 2018)の共同開催および透析液の水質調査

期 間：2018 年 8 月 23 日～26 日

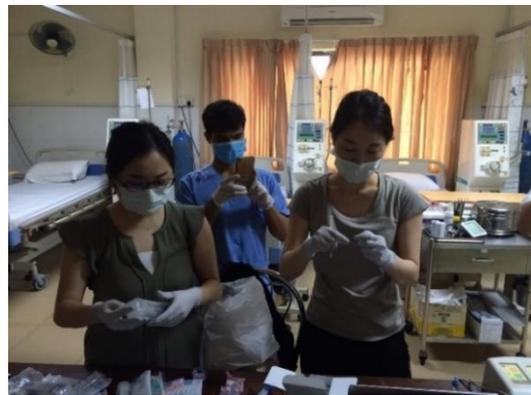
場 所：プノンペン

参加者：小久保 謙一（国際委員会）、瀧澤 亜由美（国際委員会）、兵藤透（えいじんクリニック）、加藤基子（えいじんクリニック）、西出峻治（大阪市立大学）、長沼俊秀（大阪市立大学）、花岡吾子（大阪市立大学）、伊藤稔（矢吹病院）、植田敦志（筑波大学附属病院）、崎山亮一（大阪工業大学）、山下明泰（法政大学）、阿部奈津美（品川ガーデンクリニック）、坂本奈名子（品川ガーデンクリニック）、海老原慧（品川ガーデンクリニック）、若井陽希（品川ガーデンクリニック）

2015 年よりカンボジアの医学生および若手医師に対し、透析関連の集中講義を実施している。2018 年も 8 月 24～25 日の日程で集中講義を実施した。各分野に精通した日本人講師による講義を実施し、最終日にテストを実施。講義への出席およびテストの点数により上位 3 名を日本へ招待し、研修を行った。

また、カンボジアのプノンペンにあるセンソク国際病院に、2010 年に日本の支援により設立したカンボジア日

本友好血液浄化センター（Cambodia Japan friendship Blood Purification Center）がある。カンボジア滞在時には毎回、当施設を訪問し、RO システムおよび透析装置より採液を行い、ET 値と生菌数測定を実施した。また、ETRF 設置の大切さや透析液清浄化についての理解を深めてもらえるよう、測定結果を当施設の医師およびエンジニアに説明した。



活動② Annual meeting of Cambodian Association of Nephrology 2018（カンボジア腎臓学会）への参加

期 間：2018 年 12 月 1 日

場 所：プノンペン

参加者：小久保 謙一（国際委員会）、瀧澤 亜由美（国際委員会）、兵藤 透（えいじんクリニック）、若井 陽希（品川ガーデンクリニック）

2016 年 11 月に設立されたカンボジア腎臓学会は、2018 年 12 月 1 日に第 3 回目となる学術集会が開催した。今回は、日本から兵藤透先生が血圧や体液量のコントロールの講演を、若井陽希先生が在宅血液透析の講演

を行った。それ以外に、カンボジア自国の現状やドイツから感染管理の講演などがあつた。カンボジアの医師を中心に参加者があつた、盛況であつた。